



大和三山神社敷地處分  
明治三十五年度

和装本  
76  
6286







立案

明治廿五年七月十日

決裁

明治廿五年 月 日

内事課長

敬久

勤務

栗原

去五味均平蔵

井上



御料地内神社敷地溜池敷地處理方之義  
二付別紙御料局長協議之趣御料局長見  
込之通處理相成可也  
存候左案用可也

官内省  
内事課

丙第三一九号

回着案

官

日

頁



7 6  
6286

官内  
事課

奈良縣下橿原、畝傍山、耳成山、香久山、御  
料地内神社敷、溜池敷處分方之義、付  
京都事務所長伺、對レ七月七日付第二六  
三三ノ二号ヲ以テ御協議之趣致義知候右  
者御見込之通御處理相成可然意見ニ有  
之候此段及御回答候也

明治三十五年七月十二日

内事課長

御料局長

追テ京都事務所長伺別紙及御返戻候也

(154)

御料  
第二六三三、二号

奈良縣下橿原、畝傍山、耳成山、香久山、諸  
御料地内神社敷、溜池敷等處分方之義、  
付當局京都事務所長ヨリ別紙之通伺出候  
處右ノ左記ニ據リ處理之見込ニ有之候得共  
御意見一應義知致度此段及御協議修也  
明治三十五年七月九日

御料局長男爵 岩部通長

通復印

内事課長心得齋藤桃太郎殿

追テ別紙ノ御回答之節、御返戻有之度  
尤伺書中ニテ、郷邨社敷地ノ關係及其

真佑



御料地トノ境界等ニ付テハ不判明ノ虞  
モ有之候ニ付尚ホ取調方照會可致見  
込ニ有之候也

記

一御料地内ノ神社敷ハ必要ノ區域ヲ限  
リ神社存續期間無料ニテ貸渡ノ手  
續ツ為ス事

二大神宮遙拜所敷ハ従来之通り据置  
キ相當年期ヲ付シ貸渡ノ手續ヲ為  
ス事

三御料地内溜池水ハ相當年期ヲ付  
シ無料ニテ引用セシムル事

明治三十五年卯二二五ノ二号

御料地内神社敷地及溜池處分方

ニ付伺

當所管内奈良縣下橿原外三ヶ字御料地  
内ニ於テ別紙取調表甲乙ニ表之通官幣大  
社以下十二ヶ神社ト五ヶ所ノ溜池有之候也  
ニ別紙甲表中橿原神社鎮座ノ橿原御料地  
ハ當所ニ於テ御料地ハ編入セラレタル沿革ハ  
判明不致候得共橿原宮趾ノ故ヲ編入相成  
今ヨリ十年前以前奈良縣下ノ有志者ヨリ課税  
同様ニ出金セシメ縣廳ヨリ監督ヲナシ以テ橿  
原神社ヲ造營シ其後大社ニ昇格セラレタルモ  
ノニシテ社殿ノ敷地其他ノ手入モ行届キ大ニ



神嚴ヲ保有シ年々ノ祭典式禮執行ノ  
際ハ勿論諸國ヨリ參詣スルモノ常ニ勘カ  
ラス斯ル神社ナレトモ社殿ノ敷地其他ノ  
所用地ハ總テ御料地ナルヲ以テ創立以來  
御料地ヲ無断使用致居候實況ニ有之候  
而シテ耳成山外ニ御料地ニ於ケル鄉村社及  
無格社ハ別表朱書及別ノ通元相當ノ境内  
アリシモ總テ御料地ニ編入相成境内地ハ  
更ニ無之候処社殿等ハ従前ノ通り建設  
ノ儘ニ有之且ツ祭典ノ時ハ近鄉村部落ノ  
者相群聚シテ祭典ヲ執行シ依然御料地  
ヲ使用致居候尚又畝傍御料地内ニ於テハ  
五ヶ所ノ溜池アリテ近接地主等ニ在ツテハ内

實地池水ヲ引用シ田圃ヲ耕作スルノ形跡  
被認何レモ前陳ノ通ニシテ取締上大ニ不  
都合不勘就テハ右神社敷地其他所用地  
ニシテ祭典執行ニ際リ差支ヘラ害セサル區  
域及別并ニ溜池敷地油壺候處別表内現  
所用地及別欄ノ面積ヲ要スルモノト被認候  
依テ右神社敷地ニ對シテハ如何ナル所置ヲ施  
シ可也乎又溜池ニ在ツテハ相當年限ヲ付シ貨  
渡ノ運ヲ為シ(可也)乎尤モ別表中大神宮遙  
拜所ハ小形ナル石燈籠壹個建立シアリテ現今  
ノ場所ニ於テ是非共遙拜ヲ要スル別ニ古式  
等ノ存スルニモ無之候ニ付他ハ移轉セシムル見  
込ニ有之候條何カノ御指揮相成度候



又別紙乙表五ヶノ村社ハ元朱書及別ノ境内  
ヲ有シ明治廿六年六月中 坤第一一五五號及  
令第一一五六號ヲ以テ境内ヲ御料地へ編入相  
成度趣奈良縣知事ヨリノ照會ニ對シ今年  
八月四日付 御料局 第二三七九ノ三號ニテ御田卷  
相成候御主旨ニ依レハ御料地ニ編入相成  
ラサリシモノ、如ク被存候得共今一ヶ所ニ於テ  
ル郷社ノ境内并ニ香久山及耳成山内ノ郷村  
社又ハ無格社ノ境内ニ至ルコト迄テ編入相成  
候。モ不拘独臥傍山ノ村社境内ニ限り御料地  
へ編入ナラサリシ若無之様被存候ノミナラス全  
御料地ノ實測面ヲ觀ルトキハ迄テ御料地ト被  
認候ニ付今ク御料地ノ取扱ヲ致来候得共現

今ニ至リ熟慮スルトキハ書類完備セサルカ  
為メ今ク御料地ナルヤ否ヤ確明難致候依  
テ本局ニ於テ御取調相受果シテ御料地ニ候  
得ハ何分ノ御指揮ニ從ヒ相當ノ所置テ施シ  
度見込ニ有之候此神社敷地ニ對シテモ祭典  
執行等ノ場合ニ當リ差支ラ生セサシ及別調  
査候處是亦別表現所用地及別欄ノ面積ニ  
有之候然レトモ若シ右五ヶ村社ノ境内ニ限り御  
料地ニ編入ナラサリシモノニ候得ハ其境内ト御  
料地ノ界線更ニ判明不致ヲ以テ此際御確定  
相成候様致度候條何レモ何分ノ御指揮相  
仰テ度別取調表并ニ實況圖等相添付段  
相伺候也















別紙圖面略之

計

〇五九二二

〇一七〇一

計

計

計



